

【日高市】
校務DX計画

1. 1人1台端末（指導者用）の整備

令和8年度の更新により1人1台端末（指導者用）の整備を完了します。

2. ネットワークの改善

令和7年度にアクセス制御型のセキュリティ対策を導入し、校務系・学習系のネットワークを一元化します。その際にネットワークアセスメントを行える機器を導入し、令和8年9月までに課題のある学校についての課題の特定を完了させ、順次改善策の検討を開始します。

3. 校務系・学習系ネットワークの連携

日高市では、令和2年度に教育ネットワークを児童・生徒の個人情報等を取り扱う「校務系」、インターネットに接続して業務を行う「インターネット接続系」、児童・生徒が教育活動で利用する「学習系」の3つに分離し、インターネット経由等から児童生徒の個人情報等にアクセスできない構成としました。

今後、令和8年度9月からの更改に向けて、アクセス制御型のセキュリティ対策を導入することで、セキュリティ対策を十分確保しながら、1人1台端末で校務系・学習系のネットワークにアクセスできるようにし、校務の効率化とデータを活かした教育活動を目指します。

3. 校務の効率化とデータを活かした教育活動

・校務の効率化

教職員が1人1台端末での児童生徒の出欠管理を行えるようにし、校務の効率化を図ります。

・データを活かした教育活動

アンケート等の学習系データを校務系に取り込めるようにすることで、データを活かした教育活動を行います。